

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	寺内ダム再生検討業務
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 吉 田 大 福岡県久留米市高野一丁目2番1号
契約締結日	令和 3年 9月 3日
契約の相手方の氏名及び住所	(独)水資源機構分任契約職 筑後川上流総合管理所長 福岡県朝倉市江川1660番地67
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥35,454,100-
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	¥35,454,100-
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 寺内ダム再生検討業務
2. 履行場所 独立行政法人水資源機構 筑後川上流総合管理所
3. 契約の相手方 住 所：福岡県朝倉市江川 1660-67
会社名：独立行政法人水資源機構分任契約職 筑後川上流総合管理所
電 話：0946-25-0113
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第3号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、筑後川支川佐田川の治水安全度向上の方策のひとつとして考えられる寺内ダム再生に関する実現性検討、概算事業費・工期等の算出を行い、筑後川水系河川整備計画の検討に資するものである。

2) 業務の内容

ダム施設能力向上（再生）の検討	1式
ダム再生計画に向けた条件整理	1式
増改築放流設備概略設計 （地質調査、施工計画概略設計含む）	1式
概算工事費、工期算出	1式

3) 契約に付する理由

本業務は、筑後川支川佐田川の治水安全度向上の方策のひとつとして考えられる寺内ダム再生に関する実現性検討、概算事業費・工期等の算出を行い、筑後川水系河川整備計画の検討に資するものである。

本業務の遂行にあたっては、既に水資源機構が管理をしている寺内ダムの、ダム再生計画の方針を踏まえた施設能力向上の検討及び条件整理を行う必要があり、既に管理している寺内ダムの用水供給実績の状況や操作上の課題を熟知している必要がある。

また、ダム再生計画に向けた検討にあたっては、水源地域の状況を熟知し、水源地域の自治体と密接に関係し、現状や要望等に精通している必要がある。

独立法人水資源機構は、水資源開発基本計画に基づく水資源の開発又は利用のための施設の改築及び水資源開発施設等の管理等を行うことにより、産業の発展及び人口の集中に伴い用水を必要とする地域に対する水の安定的な供給をはかることを目的に設立された法人で、昭和53年の管理運用開始からこれまで約40年にわたり寺内ダムの管理を行っている。本業務を行う上で管理実績や操作上の課題についての情報は不可欠であり、当該情報を持つのは長年寺内ダムを管理する同機構のみである。①

以上のことから、同機構は本業務の目的を確実に履行できる唯一の機関であることから委託契約を行うものである。

(契約理由書作成者)

筑後川河川事務所 調査課長